

「ひと」のチカラを育むまち ～輝く人づくり～

**5 地域ぐるみの子育て**

**1 10年後に目指したい将来像**

三田の文化、自然、人材等の豊かな資源を活かすとともに、行政・学校、家庭、地域、各種団体等の連携により、地域で子どもたちが安心して過ごせる環境が整い、子どもたちが地域に愛着を持ち、将来の夢と希望を胸に抱き健やかに成長しています。子どもたちの権利が守られるとともに社会参加・意見表明の機会が確保され、豊かな人間性を育みながら自立した社会の一員へと育てています。

**2 10年後に避けたい三田の状況**

**3 10年後に目指したい三田の状況**    **取り組み**

<b>A</b>	子どもの多様な学びや体験の機会が縮小しています。	➡	多様な学びと経験により子どもたちの未来の可能性が大きく広がっています。	①②
<b>B</b>	地域での家族形態の変化、価値観やライフスタイルの多様化により、学校、家庭、地域の支え合いやつながりが希薄化しています。	➡	学校、家庭、地域が一体となり、地域全体で子どもたちの成長を支えています。	①③④
<b>C</b>	地域の中で子どもが安心して過ごせる居場所が減少しています。	➡	子どもたちが地域で世代間交流を図りながら安心して過ごしています。	③④
<b>D</b>	不審者事案の多発や、SNSをはじめとするコミュニケーションツールに起因するトラブルに子どもたちが巻き込まれています。	➡	地域ぐるみの取り組みや啓発等により、地域で子どもたちが安心して過ごしています。また、SNS等のインターネットを安全かつ適切に利用しています。	④
<b>E</b>		➡		
<b>F</b>		➡		

**5 成果指標**

新規・継続	取り組み	指標名	単位	指標の目指す方向性	累計・単年度	基準値(基準年)	目標値(R8)	指標の算出方法・算出根拠
新	①	学校支援ボランティアの活動日数	日	↑	単年度	2608 (R2)	4350	1校あたり活動日数150日×29校
新	①	トライやる・ウィークに「来年度以降も協力したい」という事業所の割合	%	↑	単年度	92 (R1)	95	トライやる・ウィーク「事業所」アンケート結果 ※R2年度は、コロナのため講話を実施。事業所に出向いての活動なし
新	②	こうみん未来塾探究コースの小中学生の修了者数	人	↑	単年度	—	200	探究コース10コース×参加者各20人 ※探究コース(R4開始)は年度毎に設定(年度末に修了者数確定)
新	③	放課後子ども教室の開催日数	日	↑	単年度	1042 (R2)	2040	1校区あたり2日に1回開催(年間120日)×17校区(目標)

**4 取り組み**

**市民**

◆地域の子どもと子育て家庭に関心を持ち、地域における子育て支援活動に積極的に参加し、自らも楽しみながら子どもたちの成長と学びを応援します。  
◆体験活動や学校行事等、学校の教育活動に関心をもって、家庭や学校と協働して地域で子どもを育てていきます。

**事業者・団体等**

◆安全・安心な居場所づくりと共に、オンラインやICT機器の活用など、事業者や団体が持つノウハウを活かして子どもたちの新たな学びと体験の場を創出します。  
◆地域の特色を活かし、子どもたちの健やかな成長を応援するため、学校と地域の連携に向け協力します。  
◆専門性やノウハウを生かし、子どもの学びや育成を支援します。  
◆「トライやる・ウィーク」など生徒の体験活動に協力し、学校や家庭と協働して子どもを育てていきます。

**行政**

**① 学校・家庭・地域の連携・協働の推進**

コミュニティスクールや地域学校協働活動など学校・家庭・地域が連携するための仕組みづくりを推進し、地域全体で子どもの育ちを支える環境づくりを整備します。また、地域と学校の協働により、学校教育とこうみん未来塾の連携を図るとともに、高校生が支援者として参画するなど、学びや活動の循環を創出します。

**② 科学技術に親しみ感じる子、グローバルに活躍する気概を持つ子、チャレンジ精神旺盛な子の育成**

本市の豊かな教育資源・地域資源とデジタル技術を活かし、子どもたちが本物に触れる機会を持てる「こうみんプログラム」を通して、子どもたちの探究心を刺激する体系的で連続した学びを創出し、感性や好奇心、創造力を育み、新しい発想をもって活躍できる力を育成します。

**③ 地域における子どもの居場所づくり**

放課後児童クラブ、放課後子ども教室、子ども食堂が安全で安定した子どもの居場所となるよう取り組みます。また子ども教室及び子ども食堂については、学校・家庭以外の第三の子どもの居場所、世代間交流の場となるよう支援し、地域ぐるみで子どもたちの健やかな成長を支える取り組みを推進します。

**④ 子どもたちが安心して過ごせる地域づくりの推進**

学校・家庭・地域・青少年健全育成関係団体等が連携し、地域全体での見守り活動や声掛けなどにより、子どもたちが健やかに成長し、安心して過ごせる地域づくりを進めます。また、ICT(情報通信技術)が急速に進展する社会において、子どもたちが安全にかつ適切にインターネットを利用できるよう啓発を進めます。

**⑤**

**⑥**

**◆主要な条例・規則◆**

三田市青少年問題協議会条例、三田市良好な居住環境等及び青少年の健全な環境の保全に関する条例、三田市放課後児童クラブ条例、三田市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例

**◆関連計画◆**

第2期三田市子ども・子育て支援事業計画、三田市教育大綱、第3期三田市教育振興基本計画、第2期三田市地域福祉計画、三田市子どもの貧困対策計画